

う蝕学分野

【論文】

- 1) Takahara S, Ohkura N, Yoshiba N, Baldeon-Gutierrez R, Gomez-Kashimoto S, Edanami N, Ida T, Takenaka S, Yoshiba K, Noiri Y: Influence of Tooth Maturity on Healing Outcomes in Regenerative Endodontics. J Dent Res, 2025 (in press).
- 2) Saito R, Domon H, Hiyoshi T, Hirayama S, Maekawa T, Takenaka S, Noiri Y, Ikeda A, Hirose T, Sunazuka T, Yutaka Terao: A novel 12-membered ring non-antibiotic macrolide EM982 attenuates cytokine production by inhibiting IKK β and I κ B α phosphorylation. Journal of Biological Chemistry 300 (6), 107384, 2024
- 3) Maki Sotozono, Ryouhei Takahashi, Takako Ida, Ryoko Nagata, Rui Saito, Niraya Kornsobut, Jutharat Manuschai, Shoji Takenaka, Yuichiro Noiri: Interaction between the human dental microbiome and host gingival model. Microbiota and Host 3(1):e240008, 2024
- 4) Niraya Kornsobut, Shoji Takenaka, Jutharat Manuschai, Maki Sotozono, Ryoko Nagata, Takako Ida, Risako Sato, Rui Saito, Ryouhei Takahashi, Daichi Sato, Yuichiro Noiri: Effects of Tooth Desensitizers on Streptococcus mutans Biofilm Formation Using a Modified Robbins Device Flow Cell System. International Journal of Molecular Sciences 25(19) 10703, 2024
- 5) Niraya Kornsobut, Shoji Takenaka, Maki Sotozono, Ryoko Nagata, Takako Ida, Jutharat Manuschai, Rui Saito, Ryouhei Takahashi, Yuichiro Noiri: Antibiofilm Properties and Demineralization Suppression in Early Enamel Lesions Using Dental Coating Materials. Antibiotics 13(1), 106, 2024
- 6) Manuschai J, Sotozono M, Takenaka S, Kornsobut N, Takahashi R, Saito R, Nagata R, Ida T, Noiri Y: In Vitro Inhibitory Effect of Silver Diamine Fluoride Combined with Potassium Iodide against Mixed-Species Biofilm Formation on Human Root Dentin Antibiotics 13(8); 743, 2024
- 7) Takahara S, Edanami N, Ibn Belal RS, Yoshiba K, Takenaka S, Ohkura N, Yoshiba N, Gomez-Kasimoto S, Noiri Y. An Evaluation of the Biocompatibility and Chemical Properties of Two Bioceramic Root Canal Sealers in a Sealer Extrusion Model of Rat Molars. Journal of Functional Biomaterials. 16(1), 14, 2025
- 8) 大倉直人, Baldeon Gutierrez Rosa Edith, 高原信太郎, Gomez Kasimoto Susan Kiara, 枝並直樹, 井田貴子, 外園真規, 永田量子, 竹中彰治, 吉羽邦彦, 吉羽永子, 野杵由一郎: 歯髄創傷治癒および歯髄再生過程

におけるリン酸トランスポーター(Pit-1)の免疫組織学的解析. 165-173 頁, 日本歯科保存学会雑誌, 2024.

- 9) 高橋 竜平, 外園 真規, 井田 貴子, 永田 量子, Kornsobut Niraya, 齋藤 瑠都, 竹中 彰治, 野杵 由一郎: In situ デンタルバイオフィルムモデルを用いた宿主 バイオフィルム間相互作用の解明. BACTERIAL ADHERENCE & BIOFILM 37, 35-41, 2024

【機関誌・総説論文】

- 1) 野杵由一郎: 歯内療法の現在とこれから 第1回根尖性歯周組織疾患の原因分析, 月間保団連 5: 40-43 頁, 2024.
- 2) 大倉直人、野杵由一郎: 歯内療法の現在とこれから 第2回 歯髄保存療法の意義と実際, 月間保団連 6: 40-43 頁, 2024.
- 3) 野杵由一郎: 歯内療法の現在とこれから 第3回技術革新後の治療の現状, 月間保団連 7: 46-49 頁, 2024.
- 4) 枝並直樹、野杵由一郎: 歯内療法の現在とこれから 第4回失活した根未完成歯に対する新たな治療法, 月間保団連 8: 44-47 頁, 2024.
- 5) 枝並直樹、野杵由一郎: 歯内療法の現在とこれから 第5回歯髄保存療法の成功を左右するケイ酸カルシウム系セメント 月間保団連 9: 39-43 頁, 2024.
- 6) 大倉直人、野杵由一郎: 歯内療法の現在とこれから 第6回 歯髄組織のトランスポーター, 月間保団連 10: 43-47 頁, 2024.

【研究費獲得】

- 1) 大倉直人, 吉羽永子, 吉羽邦彦, 柿原嘉人, 大島勇人: アスコルビン酸輸送単体を介した象牙芽細胞分化を促進させる歯髄再生メカニズムの解明 日本学術振興会科学研究助成基金助成金 基盤研究(C), 19K10147 2022.
- 2) 竹中彰治、茂呂寛、清水詩子、山村昌平、淵脇雄介、野杵由一郎: 在宅高齢者の誤嚥性肺炎リスクを感知する血中抗体価を指標とした携帯型迅速検査の創出.基盤研究 (B) , 24K02763, 2024.
- 3) 竹中彰治、茂呂寛、清水詩子、野杵由一郎: 認知症に対応し在宅看護を支援する感染バイオマーカーの携帯型迅速検査デバイスの開発.挑戦的研究 (萌芽) , 24K22229, 2024.
- 4) 永田量子: 磁気ビーズによる口腔ピロリ菌の検出と乳酸菌、多価不飽和脂肪酸による感染予防の検索. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究, 918713, 2023.
- 5) 井田貴子、外園真規、枝並直樹、竹中彰治、野杵由一郎: 緑茶由来成分を用いた炎症制御と口腔バイ

オフィウム接着阻害によるう蝕進行制御の検索. 日本学術振興会科学研究費基金 基盤研究 (C) , 22K09997, 2024.

- 6) 外園真規: 免疫細胞を含む新規歯肉上皮モデルを用いた, 宿主免疫機構とデンタルバイオフィウム細菌叢の相互作用の解明. MSD 生命科学財団 助成金感染症領域, 2024
- 7) 外園真規: In situ デンタルバイオフィウムモデルを用いたプロバイオティクスの評価. 日本学術振興会科学研究費基金 若手研究, 24K19874, 2024
- 8) 齋藤瑠郁: エコ・リサイクルな創薬イノベーション研究 - 新発想の感染症治療薬の開発研究 -, 未来社会を牽引するグローバルな総合知を備えたフロンランナー育成プロジェクト (次世代プロジェクト) 研究費, 継続

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 野杵由一郎: 口腔ケアロボットの有用性に関する症例報告, 2024 年度にいがた摂食嚥下障害サポート研究会講演会, 新潟, 2024 年 12 月 14 日.
- 2) 野杵由一郎: AI 時代のう蝕予防管理—変わり行くアプローチと歯科衛生士としての対応—, 日本歯科衛生学会第 19 回学術大会 日本歯科保存学会共同企画, オンデマンド, 2024 年 10 月 15 日~29 日, 日本歯科衛生学会雑誌: 19 (1)59 頁, 2024.
- 3) 外園真規、野杵由一郎: In situ デンタルバイオフィウムモデルを用いたヒトデンタルバイオフィウムの多面的解析, 第 38 回日本バイオフィウム学会学術集会, 大阪, 2024 年 7 月 27 日, 同学術集会プログラム・抄録集: 19 頁, 2024.
- 4) 竹中彰治: 歯とくちの健康づくり講演会, 新潟県燕市北中学校 主催: 新潟県健康づくり財団, 新潟, 2024 年 5 月 22 日, 2024.
- 5) 野杵由一郎: 歯とくちの健康づくり講演会, 新潟県新発田市第一中学校 主催: 新潟県健康づくり財団, 新潟, 2024 年 5 月 29 日, 2024.
- 6) 野杵由一郎: AI 時代・超高齢者時代の保存治療とは!, 徳島大学歯学部同窓会東海支部学術講演会, 名古屋, 2024 年 6 月 16 日, 2024.
- 7) 野杵由一郎: 在宅高齢者の誤嚥性肺炎を独自開発の迅速診断キットと口腔細菌血清抗体価を指標にリスクアセスメントし老化を予知する, 第 24 回日本抗加齢医学会学術大会シンポジウム, 熊本, 2024 年 6 月 1 日, 同学術集会プログラム・抄録集: 158 頁, 2024.

【学会発表】

- 1) Rosa Baldeon-Gutierrez, Naoto Ohkura, Shintaro

Takahara, Susan Gomez-Kasimoto, Takako Ida, Naoki Edanami, Shoji Takenaka, Nagako Yoshiba, Yuichiro Noiri: Wound healing mechanism after pulpotomy in type 2 Diabetes Mellitus Rats. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment, Bangkok, Thailand, 2024, 31 May-1 June, 2024.

- 2) Susan Gomez Kasimoto, Naoto Ohkura, Rosa Baldeon Gutierrez, Shintaro Takahara, Naoki Edanami, Takako Ida, Shoji Takenaka, Nagako Yoshiba, Yuichiro Noiri: The role of glutamine transporters in the dental pulp and periodontal ligament. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment, Bangkok, Thailand, 2024, 31 May-1 June, 2024.
- 3) 大倉直人, 吉羽永子, 立川正憲, 中馬吉郎, Rosa Edith Baldeon Gutierrez, 高原信太郎, Susan Gomez Kasimoto, 井田貴子, 枝並直樹, 竹中彰治, 野杵由一郎: 各種受容細胞における P.gingivalis 由来外膜小胞の取り込み動態解析. 日本歯科保存学会 2024 年度秋期学術大会(161 回), 姫路市, 2024 年 11 月 21, 22 日, 日本歯科保存学会学術大会プログラム 150 頁, 2024.
- 4) 扇田彩希, 近藤もも香, 大倉直人, 稲垣舞, 竹中彰治, 橋本彩伽, 万々桜, 日高萌実, 立川正憲: マウス血液脳関門 in vitro モデル細胞における歯周病菌由来膜小胞の内在化過程の可視化. 第 63 回日本薬学会中国四国支部, 岡山市, 2024 年 11 月 16, 17 日, 日本薬学会中国四国支部学術大会プログラム 39 頁, 2024.
- 5) 近藤もも香, 大倉直人, 稲垣舞, 竹中彰治, 日高萌実, 万々桜, 立川正憲: ヒト脳微小血管内皮細胞における歯周病菌 P.gingivalis 由来ナノ粒子の取り込み動態. 第 63 回日本薬学会中国四国支部, 岡山市, 2024 年 11 月 16, 17 日, 日本薬学会中国四国支部学術大会プログラム 42 頁, 2024.
- 6) Rosa Baldeon-Gutierrez, Naoto Ohkura, Nagako Yoshiba, Shintaro Takahara, Susan Gomez-Kasimoto, Naoki Edanami, Takako Ida, Shoji Takenaka, Yuichiro Noiri: TRPV1 and ANO1 involved in the acute pain during orthodontic treatment. The 26th JSCD/KACD Joint Scientific Meeting, Himeji, 2024, November 21-22, 2024.
- 7) 齋藤瑠郁, 土門久哲, 日吉巧, 池田朱里, 廣瀬友靖, 砂塚敏明, 寺尾豊: 非抗菌性エリスロマイシン誘導体による免疫調節作用の解析. 第 97 回日本細菌学会総会, 札幌, 2024 年 8 月 8 日, 日本細菌学雑誌 79 (2): 209 頁, 2024
- 8) 齋藤瑠郁, 土門久哲, 竹中彰治, 野杵由一郎: 免疫

調節による新規歯周炎制御法の開発に向けた非抗菌性マクロライドの探索. 第 161 回日本歯科保存学会 2024 年秋季学術大会, 姫路, 2024 年 11 月 21 日.

- 9) 永田量子, 竹中彰治, 外園真規, 野杵由一郎: デンタルバイオフィームからの *Helicobacter pylori* の分離培養法の確立を目指した研究 (第一報) ポリクローナル抗体結合磁気ビーズ法を用いた *H. pylori* の検出. 第 161 回日本歯科保存学会, 姫路, 2024 年 11 月 21 日~22 日 159 頁.
- 10) 井田貴子, 枝並直樹, 外園真規, 竹中彰治, 野杵由一郎: Epigallocatechin-3-gallate(EGCG)によるマクロファージ極性制御誘導の検討. 第 161 回日本歯科保存学会学術大会, 姫路, 2024 年 11 月 21 日, 日本歯科保存学会学術大会プログラム・抄録集 105 頁, 2024.
- 11) 外園 真規, 高橋 竜平, 井田 貴子, 永田 量子, Niraya Kornsombut, 齋藤 瑠郁, Jutharat Manuschai, 佐藤 大地, 竹中 彰治, 野杵 由一郎: 歯肉上皮モデルが *in situ* デンタルバイオフィーム細菌叢に及ぼす影響. 第 38 回日本バイオフィーム学会学術集会, 大阪, 2024 年 7 月 27 日, 同学術集会プログラム・抄録集: 27 頁, 2024
- 12) Jutharat Manuschai, 外園 真規, 竹中 彰治, Niraya Kornsombut, 高橋 竜平, 齋藤 瑠郁, 永田 量子, 井田 貴子, 野杵 由一郎: The effect of silver diamine fluoride combined with potassium iodide against cariogenic biofilm formation: In vitro. 2024 年度春季大会 (第 160 回), 仙台, 2024 年 5 月 16 日. 第 160 回日本歯科保存学会学術大会プログラム・抄録集 41 頁, 2024
- 13) 外園 真規, 高橋 竜平, 井田 貴子, 永田 量子, Niraya Kornsombut, 齋藤 瑠郁, Jutharat Manuschai, 佐藤 大地, 竹中 彰治, 野杵 由一郎: デンタルバイオフィーム-宿主間の相互作用の解明. 2024 年度秋季学術大会 (第 161 回), 姫路, 2024 年 11 月 21 日, 第 161 回日本歯科保存学会学術大会プログラム・抄録集 44 頁, 2024.
- 14) Niraya Kornsombut, 竹中彰治, 外園真規, Jutharat Manuschai, 野杵由一郎: Antibiofilm properties and demineralization suppression in early enamel lesions using dental coating materials. 第 57 回新潟歯学会総会, 新潟, 2024 年 4 月 13 日, 新潟歯学会雑誌 54(1), 2024, 58 頁, 2024
- 15) Rosa Baldeon-Gutierrez1, 大倉直人, 吉羽永子, 高原信太郎, Susan Gomez-Kasimoto, 枝並直樹, 井田貴子, 竹中彰治, 吉羽邦彦, 野杵由一郎: Wound healing process after pulpotomy in the pulp tissue of Diabetes Mellitus model rats. 第 57 回新潟歯学会第一回例会,

新潟, 2024 年 11 月 2 日, 新潟歯学会雑誌 54(2), 2024, 42 頁, 2024

- 16) 高原信太郎, 大倉直人, 吉羽永子, Rosa Baldeon-Gutierrez1, Susan Gomez-Kasimoto, 枝並直樹, 井田貴子, 竹中彰治, 野杵由一郎: 再生歯内療法モデルラットにおける歯根の成長段階に応じた治療の変化と間葉系幹細胞の挙動との関係性. 第 57 回新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2024 年 11 月 2 日, 新潟歯学会雑誌 54(2), 2024, 38 頁, 2024

【受賞】

- 1) 大倉直人: Cranial neural crest specific deletion of Alpl (TNAP) via P0-Cre causes abnormal chondrocyte maturation and deficient cranial base growth. UJA 論文賞 2024 奨励賞受賞, 2024 年 5 月 11 日.
- 2) 大倉直人: 歯根形成時における Tissue nonspecific alkaline phosphatase の機能解析. 日本歯科保存学会 2023 年度秋期学術大会 (159 回) カボプランメカ優秀ポスター賞, 2024 年 5 月 16 日.
- 3) 外園真規: 歯肉上皮モデルが *in situ* デンタルバイオフィーム細菌叢に及ぼす影響. 第 38 回日本バイオフィーム学会学術集会, トラベルアワード, 2024 年 7 月 27 日

小児歯科学分野

【著書】

- 1) 早崎治明, 中村由紀: 6 歳 幼若第一大臼歯の齲蝕予防. 第一大臼歯を通して考える (朝田芳信 編), 52-57 頁, 株式会社ヒョーロン・パブリッシャーズ, 東京, 2024.

【論文】

- 1) Hozawa M, Nakamura Y, Sotome T, Nakajima T, Hanasaki M, Sasakawa Y, Tsukuno T, Yonemoto Y, Hayasaki H: Evaluation of oral function using a composite sensor during maximum lip closure and swallowing in normal children and adults. J Oral Rehabil 51(8):1349-1356, 2024.
- 2) Nakamura Y, Nogami Y, Iwase Y, Hozawa M, Sotome T, Saitoh I, Ohuchi A, Hayasaki H: Dental caries prevalence in children during temporary protective care according to type of abuse. BMC Public Health 24(1):1345, 2024.
- 3) Saitoh I, Holi Y, Anayama-Kurosawa M, Tsukuno S, Kiyokawa Y, Terajima M: Space maintenance for early loss of a second deciduous molar using the novel W-type